

三勲小だより

令和2年8月28日（金）



< 始業式の校長の話（校内放送） >

おはようございます。今朝もきちんと朝のあいさつや会釈ができた人がいて、校長先生は感心しました。今年の夏休みは、旅行に行けなかったりあまり外出できなかったりして、いつもと少し違うお休みでしたね。でも、お家にいる時間が長かった分、きっと皆さんは、終業式の校長先生のアサガオの研究のお話のように、自分の興味のあることに取り組んだり、好きなことを見つけて時間をかけてやってみたりするなどいい夏休みを過ごしたのではないかと思います。

いよいよ今日から2学期が始まります。皆さんも知っているようにまだまだ新型コロナウイルス感染症が広がっています。学校でも今までと違ってできないことや我慢しなくてはいけないことがあると思います。でも、できることはそれ以上にたくさんありますよ。

これを見てください。これは校長先生が少し前から習っている能の小鼓です。校長先生は、せっかく三勲小学校に勤めているので、6年生が練習している能に関係したことがやりたいなあと思うしていました。特に小鼓がいいなあと思っていたのですが、他にもいろいろ楽器を習っていて、時間がないかもしれないしどうしようかと迷っていました。ある日、6年生に能を教えてくださいとお願いしたら、是非やってみたらと勧めてくださいと、思い切ってお稽古を始めました。最初はとても難しくてこんな音しか出ませんでした。♪ 一生懸命練習して、まだ上手ではありませんが今はこんな感じです。ポン♪ やろうかどうしようか迷ったけれど少しずつできるようになってきたし、日本の伝統を感じる事ができて、思い切ってやってよかったな、これからも一つ一つの音に心を込めてしっかりと練習したいなと思っています。

皆さんには、2学期、このように、できたらいいなと思ったことがあれば、思うだけでなく本当に実行してほしいと思います。今友達に優しく声をかけたら喜ぶだろうなと思ったら、思うだけでなく、その時すぐに声をかけましょう。勉強ができるようになりたいなと思ったら、その時から、今まで以上に集中して一生懸命勉強しましょう。このようにいいと思ったりこうなりたと思ったりしたことを、思っているだけでなく実行に移してみたら、きっといろいろなことができるようになって「新しい自分」に出会え、毎日が楽しくなってくると思います。

また、楽しい学校にするために、みんなの心の繋がりを大切にしていきましょう。マスクを付けていても、離れていても、みんなが仲よしになって心が繋がるようなことはたくさんあります。先生たちも一生懸命に考えています。皆さんも是非考えてみて、いいアイデアが浮かんだら先生たちに教えてくださいね。心が繋がるような楽しいことをみんなでやっていきましょう。

最後に玉手箱の た・ま・て を覚えているかな。「体温を測る」「マスクをつける」「手洗いをする」でしたね。でも今は暑いので、マスクは暑い時は体調に合わせて外すようにしましょう。もう一つ、「わ」という字が出てきました。コロナで気をつけることがあります。前も紙芝居でお話ししましたが、コロナのことで人の「悪口」を言ったりするのは絶対にやめましょう。コロナにかかる人が増えていますがその人が悪いわけではありません。人を大切にするという気持ちも忘れないで過ごしましょう。いいと思うことを実行に移し、心の繋がりを大切に、「たまたまわ」を守って、楽しい2学期にしましょう。この後、生活指導の先生にいろいろ気をつけることなどをお話していただきますからよく聞いてくださいね。これでお話を終わります。

